

### 活動の内省 と目的設定 #9「季節」

今週の月曜日に私はモンレーのワールター・コルトン中学校に行きました。最初に、先生は授業の4つの季節とホリディーを速く説明しました。春は子供の日・ひな祭り、夏は七夕、秋は紅葉、冬はお正月でした。私たちのアクティビティのために、私たちは各季節のホリディーに関連する何かをしました。春のアクティビティは、鯉のぼりを作りました。生徒は鯉のぼりワークシートに飾り付けをしました。生徒が他のアクティビティをしている間に、私は後ろに鯉のぼりを組み立てました。夏のアクティビティは、生徒は短冊に自分の願い事を書きました。私は教室の後ろに短冊に紐をテープで貼りました。生徒が短冊を木に結びつけることができるように、私は教室の後ろに短冊に紐をテープで貼りました。秋のアクティビティは、生徒が折り折り紙で紅葉の葉っぱを作りました。冬のアクティビティは、生徒は家族に渡す年賀状を書きました。学習内容の評価はピアクイズでした。生徒は授業に関する質問を書き留め、先生が質問を集めてクラスに尋ねました。

この授業の問題は折り紙のアクティビティでした。折り紙は難しく、作成にたくさん時間がかかりました。すべての先生は、生徒が次の折り方を理解できるように1対1で教えるのを助けなければなりませんでした。折り紙の作り方は、他の先生のアクティビティではないので、生徒に教えることは困難でした。アクティビティは難しいように見えたが、生徒はそれが好きだったと言っていました。生徒は各アクティビティから何かを持ち帰り、家族と共有することができたため、すべてのアクティビティがうま

くいったと思います。ピアクイズは大丈夫だったので、次回でもう一度試してみたいと思います。

このレッスンを通して、私は日本の四季の中で、日本の伝統行事を紹介することで、多文化の教室を作るのを助けました。私たちは、新年を祝う際に私たちの国がどのように似ているかについて話しましたが、アメリカ人はそれをさまざまな方法で祝います。また、生徒たちに日本からの新しい休日を紹介し、新しい文化に開かれました。